

TOKYO Walker

東京ウォーカー
7/15 2014 No.13

保存版の最新カフェ特集!

特別定価 450円

東京最新カフェ
気持ちいい郊外カフェ
涼カフェTOPICS

2014年7月15日発行・7月15日発売(隔週火曜日本誌付) 毎月25日発行・25日発売

夏

涼 カ フェ

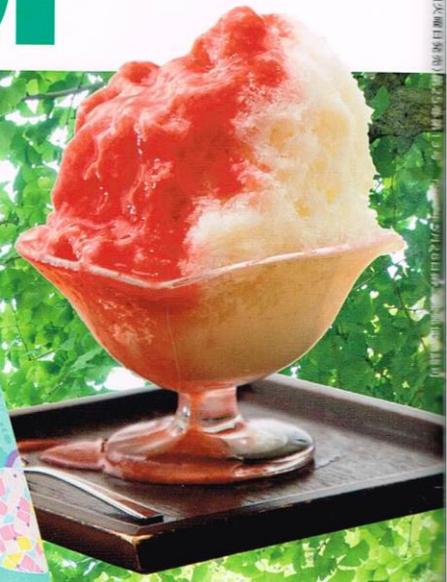
に

行

き

た

い



夏の和菓子／カキ氷／ジェラート
郊外のカフェ／ブックカフェ
テラスカフェ

お気に入りのカフェが
見つかる!

案内

花火を楽しむ5つの方法と
ハズせない20大会。



「ウィザーディング・ワールド・オブ・ハリー・ポッター」超完全ガイド!

1 day trip

ワンデイトリップ

vol.4

伊豆のパワースポット探訪編

今回訪ねるのは、伊豆半島のパワースポット。

金運 恋愛運 子宝運などさまざまな幸運をもたらしてくれる聖なる地へ、いざ行こう!

取材・文＝東野りか 撮影＝花村 謙太郎 / マップ＝地図屋もりぞん



GG御朱印処
ぜひ御朱印帳を
持っていきべし
G神社の鳥居が
ある正面。この
場所から、境内
の奥にたずむ
大楠のエネルギー
を感じられる
のが不思議

川津来宮神社 静岡◎河津町

伊豆の創世神話にかかわる三嶋信
仰の影響を受けた古社。樹齢1000
年を超える大楠がいまも無事に存
在することに、土地が持つ運の強
さを感じる。祭神が大の酒好きで
酒の失敗を鳥に助けてもらったと
いう由来もユニークだ。恋愛成就
家内安全、商売繁盛を祈ろう。

静岡県賀茂郡河津町田中154 ☎0558-
32-0290(河津町観光協会) ☎24時間
回3台 伊豆急行線河津駅より徒歩15分
☞www.town.kawazu.shizuoka.jp/kankou/kinomiya

千年の時を超えて私たちに限りないパワーを与えてくれる

大楠の存在感に圧倒される。「来
宮(きのみや)」は「木宮」とも書
かれ、巨木信仰がうかがえる



1.寺院の下には湧水が。現在では聖水として池水や銭洗いなどに利用
2.山門からは、穏やかな稲取港を望める
3.石をなでると大きな幸運に恵まれるという蛇石

稲取港を見下ろす場所にある、神秘的な蛇石伝説の寺

B 月桂山 清光院 静岡◎東伊豆町

臨済宗・建長寺派として1505年に開山。本尊は薬師如来である。蛇石が古くから安置されていたが、お地藏様の足もとに隠れて、長年発見されなかった。ある種家さんの家で蛇が出て、蛇石が偶然に見つかり、その後次々によいことが起こったことから現在の場所に置かれたという。幸運を呼び込む蛇石伝説に彩られた寺だ。

静岡県東伊豆町稲取344-3 ☎0557-95-2928 9:00~17:00 回3台
伊豆急行線伊豆稲取駅より徒歩5分 せきこうin.main.jp

冬至や夏至の太陽光の力をとりこんだ、風向明媚な公園

稲取龍宮岬公園 静岡◎東伊豆町

伊豆七島が眺められる岬への途中にある龍宮神社と、男根を祭神とするどんつく神社がある。どんつく神社の祭神は冬至の日の出の方向に向き、世界の再生と繁栄を願った。さらに夏至の方向に龍宮神社があるので、ペアでパワースポットに。だからご利益も2倍？ ちょっと恥ずかしいが、どんつく神社の祭神の男根をなでると良縁と子宝に恵まれる！

静岡県東伊豆町稲取1089-11 ☎0557-95-6301 (東伊豆町役場観光工課)
24時間 回なし 伊豆急行線伊豆稲取駅より徒歩20分 www.town.higashizu.shizuoka.jp/bg/tourist_info/ent/549.html

- 4. 龍宮神社の鳥居は、稲取の海のすぐそば！
- 5. 鳥居から小高い山を登っていくと龍宮神社にたどりつく
- 6. 山の頂上にはどんつく神社がある。祭神が3mもある男根で、稲取の半島自体が男根形をしていることから、太古の時代の聖地の条件を備えているのだ



4

5

6



TRIP DATA
 ●川津来宮神社 / 伊豆急行線河津駅より徒歩15分→電車で6分
 ●月桂山 清光院 / 伊豆急行線伊豆稲取駅より徒歩5分
 ●稲取龍宮岬公園 / 月桂山 清光院より徒歩15分

人気の観光地、伊豆に
パワースポットが多く存在する理由。

なぜ伊豆にパワースポット＝聖地が多いのか？ それは伊豆半島の誕生に由縁がある。太古の時代、伊豆は太平洋のはるか南に浮かぶ島々だったが、フィリピン海プレートに乗って移動するうちに、一つの大きな島に。そのうち本州と合体して伊豆半島を形成した。もともと南方にルーツを持つので、豊饒な緑としっかりと水分を多く含んだ空気、深い谷を持つ川、大地のダイナミズムが感じられる温泉など、近隣の土地とは違う個性的な自然と共に発展してきたエリアなのだ。

その特異な自然に魅せられ、大地のパワーと太陽が交わる場所で祭祀を行おうとした人々、人知を超えた能力をつかもうとした多くの修験者がこの地を訪れた。春分や秋分、夏至や冬至の太陽光を導き入れたら、社殿や参道をほかの聖地に向けて結び付けることで、パワーをより強力なものにしたという。しかし人を寄せ付けない厳しさよりも、どこかおっとりとした優しさが漂っているのが伊豆の魅力だ。住む人々もやはり優しい。今回、神秘的な伝説と大自然の躍動感を存分に感じられる3つのパワースポットを紹介する。